

NO. 187

平成 27 年 11 月 15 日発行
福岡県芦屋町議会



～ 町民体育祭 選手宣誓 ～

10月11日 総合グラウンドにおいて、自治区、各種団体など約40団体が参加して町民体育祭が開催されました。開会式では、山鹿小学校6年生の大石さん(左)と小山さん(右)が選手宣誓を行いました。

もくじ

9月定例会

- 26年度決算 P 2 ～
- 小中高校生等のバス通学費補助 P 7 ～
- 5人が町政を問う(一般質問) P 12 ～
- 町かどインタビュー P 18

第3回定例会が、平成27年9月3日から15日までの13日間の会期で開催されました。4日に行われた一般質問では、5人の議員が登壇しました。

条例、補正予算、決算など23議案が可決、認定されました。

また、請願1件を採択し、下水道条例の一部改正議案は、継続審査となりました。

使いました!



砂像イベントの開催

2248万円



第3分団車庫建て替え工事

4022万円



狩尾池護岸改修工事

997万円

26年度 こんなことに



山鹿小学校トイレ改修工事
(洋式化) 6610万円



高浜町歩道橋耐震化工事
2106万円



海浜公園健康遊具設置工事
373万円



望海団地車庫解体及び駐車場設置工事
(A・B棟) 1937万円

教育の充実

山鹿小学校のトイレ洋式化など教育費 10 億 8914 万円 (昨年度比 1 億 8000 万円増)

一般会計決算は、歳入 74 億 2496 万円（前年度比 3 億 3993 万円増）、歳出 71 億 8830 万円（前年度比 3 億 2793 万円増）となりました。

歳入については、町税や使用料・手数料などの自主財源が約 39%、地方交付税や国庫支出金などの依存財源が約 61%を占めています。なお、自主財源のうちモーターボート競走事業会計からの収益金は 6 億円でした。

歳出では、民生費（子ども医療費や介護保険広域連合負担金など）が 27.1%、総務費（人件費や電算システム経費など）が 19.5%、教育費が 15.2%となっています。

また、基金（貯金）の残高は、48 億 9476 万円（前年度比 4 億 8208 万円増）で、町債（借金）は、75 億 5903 万円（前年度比 3 億 4030 万円増）となっています。

主な子育て支援・教育関連事業

- 子ども医療費（町単独分・小6まで医療費無料） 1572 万円
- 水ぼうそう予防接種補助（H26.10月から） 211 万円
- 山鹿小学校トイレ改修工事（洋式化） 6610 万円
- 語学指導員（ALT）招致事業 838 万円
- 学校情報教育導入事業計画作成業務委託 354 万円
- 小中学校監視カメラ設置工事設計委託 156 万円
- 芦中渡り廊下改修工事 1032 万円



26 年度の決算状況

会計名	歳入額	歳出額	結果
一般会計	74 億 2500 万円	71 億 8800 万円	賛成多数
国民健康保険特別会計	18 億 7400 万円	18 億 300 万円	満場一致
後期高齢者医療特別会計	2 億 100 万円	1 億 9500 万円	賛成多数
国民宿舎特別会計	1 億 1100 万円	1 億 300 万円	満場一致
給食センター特別会計	4 億 6500 万円	4 億 6300 万円	賛成多数
訪問看護特別会計	3600 万円	2300 万円	満場一致
モーターボート競走事業会計	728 億 4300 万円	726 億 100 万円	賛成多数
病院事業会計	21 億 1200 万円	25 億 5700 万円	満場一致
公共下水道事業会計	6 億 7300 万円	6 億 6500 万円	満場一致

26年度 決算

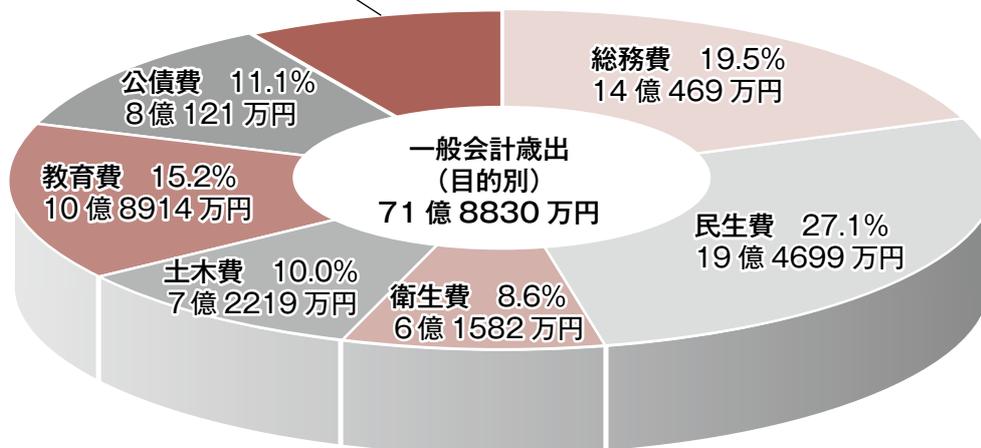
子育て支援

主な歳入の推移

	H24	H25	H26
町税	18.8% 12億 2480万円	17.5% 12億 3641万円	16.4% 12億 1448万円
地方交付税	30.6% 19億 9414万円	28.7% 20億 3408万円	26.5% 19億 6540万円
町債	12.1% 7億 8832万円	6.7% 4億 7290万円	14.2% 10億 5522万円
国・県支出金	15.5% 10億 840万円	16.2% 11億 4769万円	17.0% 12億 6486万円
その他	23.0% 15億 61万円 うち競艇事業からの収入 2億円	31.0% 21億 9395万円 うち競艇事業からの収入 6億円	25.9% 19億 2500万円 うち競艇事業からの収入 6億円
	65億 1627万円	70億 8503万円	74億 2496万円

どんなことに使われたか (歳出)

その他※ 8.5% 6億 827万円



※【その他の内訳】	商工費	1億 4255万円
消防費	農林水産費	9457万円
議会費	諸支出金	1337万円

平成26年度一般会計 決算

(賛成多数・認定)

質疑

米ドル仕組み債

問 米ドル仕組み債の利子額及び金融機関と比較した利率は。

答 20年7月に購入した米ドル仕組債は、27年7月16日に完済しました。7年間の利子総額は1985万5000円で利率は6.6%（年0.94%）でした。参考として金融機関の利率は、年0.2%となっています。

保育所の指定管理

問 保育所を指定管理にした結果、財政的な効果はあったのか。

答 山鹿保育所が1500万円、緑ヶ丘保育所が4000万円の費用削減となっています。

老人憩の家

問 建て替え計画は。

答 27年度から28年度にかけて策定する公共施設管理計画の中で協議していきます。

賛成討論

町のために今後二層の努力を

横尾武志議員

執行部は町民のために少ない予算を苦慮しながら配分している。議会は執行部のチェック機能であるが、あれは駄目、これは駄目と自分の思うようにならないければ反対すると執行部は仕事ができない。

町民の負託を受けた議員が自分の言いたいことばかりを言って反対して

平成26年度国民宿舎 特別会計決算

(満場一致・認定)

質疑

問 建て替え時に借りた起債と現在の残高及びいつまでに返済するのか。

答 平成9年から11年度に総額17億8181万円を借りており、26年度末の起債残高は、4億7600万円、31年度までに完済します。

※注1：起債

公共事業を行う際に町が発行する地方債（借金）

も町はよくなならない。執行部も今後一層努力していつてほしい。



国民宿舎マリンテラスあしや喫茶スペース

平成26年度病院事業 会計決算

(満場一致・認定)

質疑

問 26年度決算は、4億4500万円の赤字だがその要因は。

答 会計制度の法改正により、退職金の積立てを行わなければならない

なったため、約4億円を退職金引当金として積み上げたことで赤字決算となりました。

問 ジェネリック薬品の使用率はどうのくらいか。

答 院内薬局では取り扱う薬品の数が限られるので、13.1%です。



LED化された防犯街灯



補 正
予 算

小中学生及び高校生等のバス通学費半額補助

一般会計補正予算 1億2000万円増額

27年度一般会計補正予算（第2号）は、バスで通学している小中高校生等の定期代の半額を補助する補助金制度（ただし、高校生等は最寄の JR 駅までのバス定期代で最長折尾駅まで）が新設されました。補正額は、小中学校通学費補助金が24万円、高校生等通学費補助金が1240万円です。

その他歳入では、社会保障・税番号制度補助金（個人番号カード関連事務）46万円や過疎対策事業債2900万円を増額措置しています。また、歳出では、夏井ヶ浜海岸崩落防止工事県事業負担金2920万円や新病院建設に伴う外周道路工事2900万円など、総額1億2000万円の増額補正です。

（賛成多数・可決）

歳出の主な内容

補正のあった歳出の主な内容	補正額
夏井ヶ浜海岸崩落防止工事県事業負担金 （福岡県が実施するが町有地部分の負担金）	2920万円
町民会館消防用設備等改修工事等	370万円
新病院建設に伴う外周道路工事	2900万円
小中学生通学費補助金及び高校生等通学費補助金 （通学バス定期代の半額補助、ただし高校生等は最寄の JR 駅まで【最長で折尾駅】）	1260万円



折尾駅までバス通学している高校生

質疑

平成27年度一般会計補正予算（第2号）

（賛成多数・可決）

自転車通学）の人数で積算しています。

高校生等通学費補助金

問 高校生等通学費補助の見込み人数は。

答 女子生徒は100%、男子生徒は50%（50%は

問 子育て支援策、定住化策として、バス通学者だけに限らず制度を充実する考えは。

答 今後、状況を見て、調査しながら考えていきます。



新病院全景イメージ図（基本設計時）

新病院外周道路工事

問 2900万円を増額した理由は。

答 警察協議により、交差点への進入角度をゆるやかにするため、現在の石積みを壊すなど全面的な工事の変更が発生し、増額となりました。

外周道路工事の概要

問 は。

答 町道の交差点改良工事と信号機設置、舗装工事、法面工事を行います。

○新病院全景イメージ図は基本設計時点の内容であり、実施設計で変更になる場合があります。

地域おこし協力隊

問 地域おこし協力隊の概要と取り組みは。

答 東京圏の過度の人口集中は正のため、都市部から芦屋町に住民票を移動し、生活の拠点を移した人の中から町が選考し、「地域おこし協力隊」として委嘱します。

隊員は、3年間で町の活性化や地域ブランドづくりなど、地域おこしの支援を行います。

町営住宅

問 町営住宅の今後は。

答 23年度に策定した町営住宅長寿命化計画により、現在807戸ある町営住宅を、10年後には100戸減らすこととしています。28年度に計画の見直しを行う予定です。

特産品の開発

問 町をPRするための特産品の開発は。

答 芦屋産のサワラを使った特産品の開発を



芦屋産の赤シソを使ったせっけんと化粧品

反対討論

粟屋・大城区の児童に金額補助を

妹川征男議員

粟屋・大城区の児童は、遠隔地とともに交通量が

行っており、今年度中に試作品が完成する予定で。また、商工農の連携により、赤シソのせっけんや化粧品ができました。

激しいため、バス通学を強いられている。そのため児童は徒歩通学の権利が保障されていない。よって、バス通学の定期代は半額補助というよりも全額補助するべきだ。

高校生の場合、バス通学できない生徒は、自転車通学や保護者による自家用車送迎を、せざるを得ない生徒が多数いる。不公平であると考える。

請 願

障害者差別解消法に関する条例の制定を求める請願書

（賛成多数・可決）

平成28年4月1日から障害者差別解消法が施行されます。これは、すべての国民が障害の有無によって差別されることなく、相互に人格と個性を尊重しあいながら共生する社会を実現しようとするものです。

町には、これに伴う施策の策定と取り組みが義務付けられており、積極的な施策の推進のため、条例の制定を求める請願です。



条例

マイナンバー法施行に伴う条例改正

- ・個人情報保護条例の一部改正
- ・事務手数料条例等の一部改正

個人情報保護条例の改正

(賛成多数・可決)
マイナンバー法の施行に伴い、個人情報保護条例の一部改正を行うものです。

事務手数料条例の改正

(賛成多数・可決)

マイナンバー法の施行に伴い、個人番号カードの再交付手数料を定めるとともに、住民サービス向上のため、一部の手数料を改正するものです。
・個人番号通知カードの再交付 1枚 500円
・個人番号カードの再交付 1枚 800円
・所得課税証明 1件 300円

質疑

問 個人番号カードの交付手順は。

・固定資産課税台帳登録事項証明書(土地・家屋) 1通 300円

答 国から10月5日以降に個人番号通知カードが送付されるので、通知カード受け取り後、28年1月から役場窓口で交付申請を行います。

問 個人番号カードの交付時に本人なりすましが現れるのでは。

答 申請時及び交付時に本人確認を行います。

下水道条例の改正

(注2) 継続審査

下水道事業会計において、財源不足が見込まれることから、下水道使用料を標準世帯で年間約3260円、8・7%値上げするものです。

※注2：継続審査
会期中に議決に至らなかった議案を閉会中に審査を継続させること。

その他

緑ヶ丘団地エレベーター設置工事(7-5棟)契約の締結

(満場一致・可決)

緑ヶ丘団地エレベーター設置工事(7-5棟)について、約6800万円で契約締結しました。

質疑

問 昨年エレベーターを設置した7-4棟の契約金額は。

答 7-4棟はエレベーターを2基設置して4600万円程度でしたが、7-5棟は3基設置します。

問 今後のエレベーター設置計画は。

答 エレベーター設置

は、町営住宅長寿命計画に基づいて設置しており、26年度に7-4棟、27年度は7-5棟に設置しています。

28年度は7-6棟に設置する予定でしたが、丸の内団地の外壁改修を優先し、28年度の長寿命化計画見直しの際に再度エレベーターの設置時期を検討する予定です。

問 エレベーター設置後、家賃の変更は。

答 エレベーターに今後保守料などがかかるため、家賃に反映する予定ですが、試算中です。

問 エレベーター設置後の利用者の声は。

答 3階以上に住んでいる人からは「便利になった」と聞いています。



平成26年度に緑ヶ丘7-4棟に設置されたエレベーター

マリントラスあしや 指定管理者の指定

(賛成多数・可決)

マリントラスあしやの指定管理期間が平成28年3月末で満了となるため、新たな指定管理者を指定します。

【指定管理者】

株式会社グリーンハウス

【指定管理期間】

平成28年4月1日から33年3月31日まで(5年間)

質疑

問 応募者数と決定した理由及び指定管理料は。

答 3者の応募がありました。選考委員会において、現状と顧客ニーズを把握し、具体的な提案をしている等の理由からグリーンハウスに決まりました。

業者提案による納付額は、年間定額2000万円と売り上げ高の1.2%です。

反対討論

指定管理者制度を見直す時期だ

川上誠一議員

今回指定管理料は年間2000万円となり、指定管理者制度を導入した10年前に比べ5000万円下がっている。また、起債に対する町の繰り入れは、3年間で2億円を超える。マリントラスは経費の削減を図れず、町民は不利益をこうむる。指定管理制度は全国的にも行き詰まっており、制度を問い直す時期だ。

賛成討論

指定管理料の上乗せが期待できる

刀根正幸議員

指定管理料は下がっているものの、一定額を超える売り上げに対して指定管理料の上乗せが見込まれ、今後に付加価値が高まると想定される。

第4回 臨時会

新年度から 下水道使用料の値上げ

標準世帯 (月20立方メートルを使用する家庭)

月額272円、約8.7%の値上げ

質疑

問 料金の改正理由と標準家庭の値上げ額は。

答 人口減少や省エネ・節水型製品の普及により、下水道使用料で賄っている下水道事業の経営は大変厳しく、26年度までの繰越欠損金は8億円を超えています。下水道経営の健全化を図るため、標準世帯(月20m³を使用する家庭)で月額272円、8.7%の値上げとなります。

下水道条例の改正

(賛成多数・可決)

公共下水道事業の財政収支において、財源不足が見込まれるため下水道使用料を改定します。

第4回臨時会が平成27年10月23日に1日の会期で開催されました。9月定例会で継続審査になっていた下水道条例の一部改正議案とそれに伴う下水道事業会計補正予算の2議案が上程され、可決されました。

	汚水排出量	現行	改正後
一般汚水	10 m ³ まで (基本使用料)	1300 円	1400 円
	11 m ³ ～30 m ³ まで (1 m ³ につき)	160 円	175 円
	31 m ³ ～100 m ³ まで (")	230 円	253 円
	101 m ³ ～300 m ³ まで (")	280 円	308 円
	(省 略)		
	10000 m ³ 以上 (")	360 円	429 円

10月臨時会意見が分かれた議案の賛否一覧

○賛成、×反対を表しています。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	賛成	反対	審議結果
議案名 / 議員名	松上	松岡	今田	内海	刀根	妹川	貝掛	田島	辻本	川上	横尾	小田			
下水道条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	議長	9	2	可決
平成27年度芦屋町公共下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	議長	9	2	可決

9月定例会意見が分かれた議案の賛否一覧

表決にあたり、意見が分かれた議案の賛否について掲載しています。掲載のない議案は、満場一致で可決されました。 ○賛成、×反対を表しています。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	賛成	反対	審議結果
議案名 / 議員名	松上	松岡	今田	内海	刀根	妹川	貝掛	田島	辻本	川上	横尾	小田			
個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	議長	8	3	可決
事務手数料条例等の一部を改正する条例の制定	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	議長	7	4	可決
平成27年度芦屋町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	議長	8	3	可決
平成27年度芦屋町モーターボート競走事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議長	10	1	可決
平成26年度芦屋町一般会計決算の認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	議長	9	2	認定
平成26年度芦屋町後期高齢者医療特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	議長	9	2	認定
平成26年度芦屋町給食センター特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議長	10	1	認定
平成26年度芦屋町モーターボート競走事業会計決算の認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議長	10	1	認定
指定管理者の指定	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×	○	議長	8	3	可決
芦屋町議会会議規則の一部を改正する規則の制定	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	議長	10	1	可決
障害者差別解消法に関する条例の制定を求める請願書	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	議長	10	1	採択

行政報告

行政報告とは・・・
町長が議会を通じて町の重要な問題の経過等を住民に報告するものです。ここでは、平成27年7月から9月までの行政報告の一部を掲載しています。

芦屋中央病院の建て替え

新病院基本計画に基づき、27年7月末に基本設計が完了しました。

基本設計では、病床数は現在と同じ137床で、鉄筋コンクリート造り5階建て、エレベーター棟を含め延べ床面積は約1万2000平方メートル、駐車台数は約300台です。

イバシーに配慮したものの、や外来科学療法室、緩和ケア病棟の新設、MRIや通所リハビリの導入、健診業務のセンター化など、新たに取組むことになっています。なお、来年3月末まで引き続き実施設計に取り組みます。

新病院では、災害や地域包括ケアへの対応のほか、個室的多床室(それぞれベットのサイドに窓があり、眺望や採光、プラ



個室的多床室イメージ図

一般質問

町政を問う

9月4日に議員5人が一般質問を行いました。

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を聞き、報告や説明を求め疑問点をただすことです。質問する議員は、事前に質問通告書を提出し、本会議において1人60分の制限時間内で質問を行っています。

議会だよりでは、質問した議員が自ら記事を作り掲載していますが、紙面の都合上、要約しています。一般質問の会議録は、議会事務局や芦屋町ホームページで閲覧できます。

◎：記事掲載あり ○：記事掲載なし

ページ	質問議員	質問事項
13	松岡 泉	◎ごみの分別化と減量化対策 ◎いじめ防止対策
14	川上 誠一	◎マイナンバー制度 ◎自治区への業務依頼 ○農業問題
15	妹川 征男	◎芦屋中央病院建て替え ◎釜風呂跡地の公園整備 ○通学費補助
16	貝掛 俊之	◎町の英語教育の方向性 ○小・中学校のエアコン設置 ○街区公園（旧児童公園）の整備方針
17	内海 猛年	◎人口減少対策 ◎全国学力テスト





まつ松 おか岡 いずみ泉

Q 今後のごみの分別化、減量化の新たな取り組みは

A 拠点回収の中で、来年度から新たに古紙の回収を行う予定



リサイクルプラザにおいて手作業で行われているプラスチックごみの分別

※注3：3R
ごみを出さない「リデュース」、繰返し使用する「リユース」、再生利用する「リサイクル」の3項目。

ごみの分別化と減量化対策

議員 町のごみの排出量と処理経費の状況はどうなっているか。

課長 26年度排出量は414.2トン。5年間で約7・67%の削減となっている。

処理経費は、遠賀・中間地域広域行政事務組合への負担金として、26年度は2億1500万円を支払っている。

議員 現在の分別化、減量化の取り組みは。

課長 循環型社会の形成を推進するための3Rの推進、また、生ごみを出す際の水切りの徹底やコンポストを利用して生ごみの堆肥化による減量化を進めている。

議員 購入補助を行っているダンボールコンポストの利用状況は。

課長 5年間で、246個である。

議員 今後のごみの分別

化、減量化の新たな取り組みは。

課長 現在、役場等に拠点ボックスを設置して回収を行っているが、その中で来年度から古紙の回収を行う予定である。

いじめ防止対策

議員 その基本方針に基づく町及び学校の施策はどういったものか。

課長 学校と連携し、「いじめを生まない教育活動の推進」、「いじめの早期発見の取り組みの充実」、「地域、家庭との積極的連携」、「関係機関との密接な連携」を図ることである。

議員 早期発見の取り組みである、月1回のアンケートの実施状況及び現在のいじめの存在は。

教育長 月1回、県への報告が義務付けられており、いじめだけではなく、暴力行為、不登校やその他の非行を含めて調査を

行っている。なお、平成26年度には、いじめが7件あつてはいる。

議員 いじめがあつた場合、問題対策委員会は月1回開催されるようになってはいるか。

課長 定期的には開催されていない。

議員 岩手県矢巾町でいじめに起因すると思われる事故が発生したが、その要因をどのように推測しているか。

課長 情報を共有できなかったこと、学校の生徒指導体制を含め、チーム学校が機能していなかったものと推測している。
議員 事案の教訓を施策にどのように反映しようと考えているか。

教育長 児童・生徒と先生との信頼関係を構築し、アンテナを高くして、いじめを早期に発見すること、存在が分かれば、早く皆で情報を共有することの重要性を改めて認識している。

Q マイナンバー制度を凍結し、再検討すべきではないか

A 安全管理措置に基づき、安全・確実に導入作業を進める



かわ川 かみ せい いち



10月から個人に送付されてくるマイナンバーの通知カードみほん

※注4：中間サーバーセキュリティ、経費節減、運用の安定性の確保の観点から、共同化・集約化を図るため整備運用するもの。

マイナンバー制度

議員 マイナンバー制度のプライバシー侵害やなりすまし犯罪について、どう考えているのか。

課長 個人情報の管理は、厳格な安全管理措置を設けている。なりすまし対策としては、本人確認の徹底を行う。

議員 アメリカや韓国では「なりすまし」による2兆円に上る被害や1億4000万件の個人情報流出などが報じられている。イギリスではマイナンバー制度を廃止した。

議員 日本でも年金機構の個人情報流出や、ベネッセの顧客情報流出などが起きている。サイバー攻撃などに対して、情報の安全が100%保障できるのか。

課長 100%の保障は非常に難しいと思う。
議員 100%ではない

ということは、サイバー攻撃されたとき、大量の個人情報流出するということだ。

マイナンバーでは、地方公共団体が共同で、全国に2箇所^{注4}の中間サーバーを設置する。ここが攻撃されたときに、大量の情報が漏えいすることが懸念される。

10月からの実施にあたり、住民への周知はどうするのか。

課長 広報ポスターの掲示、パンフレットの配布、庁舎ロビーでの動画上映、出前講座、広報あしやでの特集などを考えている。

議員 10月からの番号通知を凍結し、制度の再検討をすべきではないか。

町長 安全管理措置に基づき、導入作業を行うことが重要だ。

自治区への業務依頼

議員 避難行動要支援者

名簿の進捗状況は。

課長 災害対策基本法が改正され、避難行動要支援者名簿の作成が、自治体に義務付けられた。これにより希望する868人の名簿を作成し、自治区と町で個人情報保護に関する協定を締結し、4回の研修を行い名簿を提供している。

議員 今後、町は災害対策や介護の分野で住民に「共助」を求めている。その中心となる自治区の果たす役割が大きくなるが、自治区に対する町の支援はどう考えるのか。

課長 町は、自治区へ自治区活性化交付金やコミニュティ助成事業、自治区担当職員制度などを行い支援している。

議員 平成20年度の行財政改革で組長手当が廃止されたが、組長手当を復活し、自治区の財政負担を軽減すべきでは。

町長 組長手当の復活は考えていない。



お 川 征 妹

Q 院外薬局の薬代は、院内薬局よりも2.5倍も高い

A ジェネリック医薬品の使用が推進されているため、薬代が安くなることもある



芦屋中央病院の院内薬局

芦屋中央病院建て替え

議員 基本計画の概算事業費は約46・9億円と試算されたが、変更後の基本設計では、約5・5億円増の約52・4億円となっているが。

課長 急激な建設資材や人件費の増額に伴う建設単価のアップ。また、警察協議による周辺道路整備を変更したため増額となった。

議員 46億が50億を超えて60億を超えていくのではないかと危惧する。次に、院内薬局と院外薬局の患者負担額の違いについて、国の規制改革会議では「病院や診療所で服用7日間処方してもらって、院外薬局の薬代は院内薬局より2・5倍高い」とあるが、新病院では、院内薬局にするこ

とができないのか。
課長 院外薬局の方が、患者負担金額が割高になるが、ジェネリック医薬品の使用が院内薬局より、より推進されているため、場合により薬代が安くなることもある。

が、変更後の基本設計では、約5・5億円増の約52・4億円となっているが。

が、ジェネリック医薬品の使用が院内薬局より、より推進されているため、場合により薬代が安くなることもある。

芦屋中央病院経営形態検討委員会の答申に基づき、薬局は院外薬局と結論づけている。

釜風呂跡地の公園整備

議員 この工事について、8月の広報に「夏井ヶ浜地区に新たな公園を整備します」とある。町民のほとんどが知らされておらず、住民参画まちづくり条例からして不適格な内容ではないか。

副町長 釜風呂跡地の活用については、4年くらいかけて住民の皆さんと話し合いながら、真摯に一番いい方法、寄付者にも喜んでもらえる方法で検討した。

議員 この事業は、行政主導型であり、町民や議会をないがしろにしている。

る。短期事業の事業費は約1億円。中、長期の事業として、RVパーク設備、カフェ等の機能を検討するとあるが、新たに2〜3億円かかるのではないか。

オリンピックの会場となる新国立競技場建設計画は、大きな批判を受けて、白紙にし、見直しされている。町長のトップダウンで釜風呂跡地公園整備を白紙に戻し、見直したらどうか。

町長 住民参画まちづくり条例に合致しているかに関してだが、行政はいろいろなことをやらなければならぬ。それを一つ一つやると、職員もたまらない。補助金の締め切りもある。

この事業は、粛々と手順を踏み、住民の皆さんの声を聞きながら実施している。寄付者の意向もくんでいるので、やめるというのは無謀なことだ。

Q

英語教育のさらなる充実を図る考えは



貝掛 としゆき

A

小学校の英語教育は、国県の動向を見ながら慎重に対応していきたい



東小学校でのALTE(外国語指導助手)による英語授業の様子

町の英語教育の方向性

議員 世界人口約70億人のうち、4人に1人は英語を使用してコミュニケーションが取れる時代である。また、日本で英語が堪能な人は20人に1人というデータもある。少子高齢化、人口減少の日本において、一人でも多くのグローバルな人材を輩出していかなくてはならない。

議員 ーT化が進み事務的な仕事はコンピューターがこなしていく時代の流れの中で、子どもたちに何かしらのスキルを持たせてあげることが必要であり、公教育において、より多くの子どもたちに持たせてあげることができるところ、実用英語の会得に行き着いた。芦屋町として、英語教育のさらなる充実を図っていく考えはないか。

課長 グローバル化が進む中、国際社会で活躍する人材を育成することは重要であり、英語コミュニケーション能力の育成の重要性は認識している。小学校の英語活動、教科化の問題もあり、国や県の動向を見ながら慎重に対応していきたい。

議員 実用英語を身に着けるためには、入試内容をより実践的、実用的な技量を試す試験へと改革する必要がある。日本の英語教育は文法や長文中心で役に立たないといった住民の声がある。様々な情報を集め、子どものため、町のため、住民のためになると判断すれば、その制度を変えていく努力をしていくことが議員、町長、教育長の仕事であると思う。入試制度改革は国レベルの話であり、芦屋町から発信しても小さな声であるが、粘り強く入試改革を訴えていきたいと思

課長 確かにグローバルな社会であるが、私は、今の子どもたちに対して自分の国の国語力に疑問を感じている。義務教育の中で日本人として、子どもたちに誇りを持たせるために、国語と歴史を教えることが先決であり、基本中の基本と考える。





うちうち たくまさ とし年
内海 猛

Q 定住化促進を図るための「空き家バンク制度」の導入は

A 空き家等対策計画の中で空き家バンク制度事業の実施について検討する



有効活用が期待される町内の空き家

人口減少対策

議員 人口の減少は、環境、産業、福祉、医療、税収の減少、地域活性化の減退などに大きく影響する。芦屋町は郡内でも一番減少率が高く、人口減少の加速は大きな問題である。町はどのような対策を行っているのか。

課長 定住化策として定住促進奨励金の交付や中古住宅解体後の新築住宅建築補助金、老朽化危険家屋等解体補助金、新婚世帯民間賃貸住宅家賃補助、出産祝金等を行っている。

議員 町営住宅の入居率が86・9%、78室が空いているが原因は何か。

課長 建物の老朽化、浴槽等の設備が充実していない、民間の新築物件の増加、人口の減少などが考えられる。

議員 町営住宅の入居率を上げれば、人口の増加

につながるが、対策はないのか。

課長 浴槽や給湯設備などを改善し、入居者を増やしたい。

議員 芦屋町には空き家が多くある。空き家の持ち主が売却、賃貸を希望する場合、物件の情報が自治体に登録し、自治体が購入、賃貸の希望者に情報を提供することで、定住化促進や空き家の有効活用を図ることができ「空き家バンク制度」を導入しては。

課長 空き家等対策計画策定の中で、空き家バンク制度事業を実施するよう検討していく。

議員 芦屋町の27年3月末の人口は1万4542人、32年の目標人口は1万4300人となっている。毎年1%程度減少していく中で、目標の達成は厳しいと考えるが対策は。

課長 目標達成は難しいと自覚しているが、新た

な定住策などを立て、目標達成に向けて努力していく。

全国学力テスト

議員 今年度実施された学力テストの結果は。

課長 町内3小学校とも国、県よりも下回っている。中学生はすべての科目において国、県を上回っている。

議員 学力向上の目標を定めても目標まで至っていない。学力が上がっていない原因は何か。また、対策は。

教育長 マイナスの要因はたくさんあるが、一番の原因は、家庭で2時間以上学習していることが全国に比べて低い。また、4時間以上テレビを見たり、ゲームをすることが非常に多い。低いことは低いとして、しっかり受け止めて、学力を上げるように努力していきたい。

町かどインタビュー

10月18日(日) 芦屋港において、芦屋町商工会青年部主催による「親子釣り教室」が開催されました。町内外より22家族、64人が参加され、海釣りを満喫していました。釣り教室主催者の商工会青年部長と参加したご家族に芦屋町の魅力などについて伺いました。

後藤さん(商工会青年部長)

Q 「親子釣り教室」の目的は？

A 芦屋の海、自然を活用し、町の活性化につなげていきたいという思いで開催しています。

Q 町が活性化するためには？

A 町内外から人が集まるイベントを開催し、少しでも長く芦屋町に滞在してもらえらる仕組みづくりをします。
また、農業、漁業の青年部の方々とも連携して町の特産品づくりなどに取り組んでいきたいです。

Q 芦屋町の魅力は？

A 魚釣りができる海をはじめ、自然に恵まれているところです。

河内さん



河内さんファミリー(花美坂)

Q 芦屋町の子育て支援については？

A 子ども医療費助成制度など北九州市よりも早く取り入れ、充実しているので感謝しています。

Q 子どもさんにとつては、まだ先のことでありますがバス通学費補助制度をどう思いますか？

A 大変いいことだと思います。芦屋町は交通の便が悪いので、さらなる公共交通の整備をお願いします。



商工会青年部長 後藤さん(上)
釣り教室の様子(下)

次回の定例会は 12月4日開会予定

本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。
また、本会議は役場1階ロビーと中央公民館1階ロビーでライブ中継をしています。

*日程は変更になる場合がありますので、傍聴を希望する方は議会事務局にお問い合わせください。(Tel 223-3579)

議員控室

統一地方選挙も終わり早半年が過ぎました。町を明るく、元気にしたい思いから議員に立候補しました。議会広報委員に選出され、日々奮闘中です。

「議会だより」の編集では、議会での審議の経過や行政の動きなど、皆さんが分かりやすい内容にすることを心がけ、任期中は議会広報委員の役割をしっかりと果たしたいと思っています。

皆さんのご意見、ご感想をお待ちしています。

今田 勝正

【発行責任者】

議長 小田 武人

【議会広報常任委員会】

委員長 川上 誠一
副委員長 内海 猛年
委員 田島 憲道
委員 貝掛 俊之
委員 今田 勝正
委員 松岡 泉